



あいあい

令和8年
6月号

令和8年度 荒川SC安全就業標語 ≫ 違反だよ！ 携帯、イヤホン、傘さし、並走

編集・発行：公益社団法人 荒川区シルバー人材センター 〒116-0012 荒川区東尾久4-32-7
Tel. 03-3810-1141 Fax. 03-3810-5750 ホームページ <https://webc.sjc.ne.jp/arakawa>

会員数（理事会開催日：令和8年5月20日現在） 1,503人（男性：886人・女性：617人）

令和8年度 第1回合同委員会を開催

令和8年5月13日（水）センター地下会議室で令和8年度第1回合同委員会が開催されました。大川総務・事業委員会委員長の司会進行から伊藤事務局長の挨拶へ続き、議題①では「総務・事業」「広報」「安全管理」「女性会員拡大」の各委員会委員長から実施計画についての説明があり、委員会相互で協力し合う確認を行いました。続く議題②のグループ討議では、今回のテーマ「荒川区シルバー人材センターの特色を活かしたサークル活動」について、3班でのグループ討議を行いました。話し合いの結果は以下の通りです。

1班 園芸、手芸、手品、カラオケ、麻雀、囲碁、絵手紙、盆踊り、スマホ撮影、外国語教室、社交ダンスなど

2班 （1班の他に）ボーリング、グランドゴルフ、ヨガ、写経、ころばん体操、井戸端会議、スイーツ巡りなど

3班 （1、2班の他に）家庭菜園、写真を撮って文化祭へ提供など

以上、発表された案については、具体的な活動に繋がっていきけるよう、今後の委員会で検討して予定です。参加された24名の委員の皆様、多くのご意見ありがとうございました。会員の皆様の中で、こんなサークル活動をしてみたいなどご希望がございましたら、センターまでご連絡ください。



1班の様子



2班の様子



3班の様子



只今
検討中



会場の様子



熱中症に気を付けて!

安全管理委員会から皆様へ



荒川区シルバー人材センターでは、本格的な暑さを迎える前から、「熱中症リスクの低減」への取組みを会員の皆様と共に共有していくことが重要と考え、様々な機会を活用して、会員の皆様に向けたお知らせ「注意喚起」をしているところです。

全国のシルバー人材センターをみると、令和7年度には3名、令和6年度に2名の方が就業中の熱中症が原因で命を落とされている事故が発生しています。当センターにおいては、熱中症の重篤化による死亡災害を防止するため、熱中症のおそれがある就業現場や就業会員に対して、適切な体制の整備及び手順の作成とその周知などの予防策を一層推進していく必要があると考えています。「梅雨の晴れ間」「梅雨明け」「お盆明け」など、晴天高温で湿度もあり体温調節が困難となり、熱放射が阻害されるという一定条件が揃う時が特に注意が必要となります。会員の皆さんも「経口補水液」「スポーツドリンク」等を補給して、「通気性のよい服の着用」「こまめな休憩」なども併せてとるようにして、熱中症にならないように注意しましょう。



安全就業巡回指導報告(令和7年11月17日~11月28日)

対象業務: 児童見守り推進業務/児童下校時見守り業務 対象人数: 109名

調査項目	該当者数(人)	割合(%)
1 安全心得10カ条について遵守していない	1	0.9%
2 就業前はストレッチなど体操をしていない	16	14.7%
3 定期的に健康診断を受けていない	1	0.9%
4 就業途上で交通ルールを守っていない	0	0.0%
5 こまめに水分補給をしていない	0	0.0%
6 動きやすい靴や服装の着用をしていない	0	0.0%
7 業務で決められた黄色い帽子を着用していない	16	14.7%
8 下校ルートにおける危険箇所を確認していない	1	0.9%
9 名札と緊急連絡カードを携帯していない	0	0.0%
10 自転車利用申請書の提出をしていない	3	2.8%
11 就業における体調管理の徹底ができていない	0	0.0%

理事会だより



令和8年度第2回定例理事会(5月20日開催)

今月は新たに13名の入会者が承認されました。

令和8年4月分事業実績は、前年度同月と比較し5.7%の増加となりました。

編集委員コラム

事務局近くの「熊野前はっぴ公園」に、荒川区シルバー人材センターの木が植えられているのをご存じですか? 15年前、創立30周年を記念し植樹されたクスノキが、すくすくと真っ直ぐ、大きく育っています。クスノキは防虫効果もある樟脳として有名ですが、「長寿の象徴」としても古くから親しまれています。事務局へお越しの際は是非、このクスノキを見に立ち寄ってみてください。Y



Instagramのフォローをお願いします!

検索 ARAKAWA.SILVER

